

第1回 きらら全員協議会

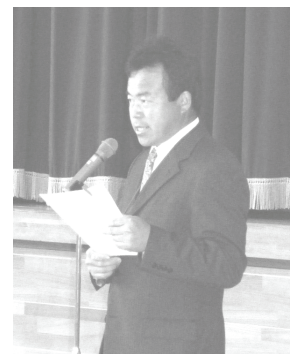
4月24日(土)に開かれる。

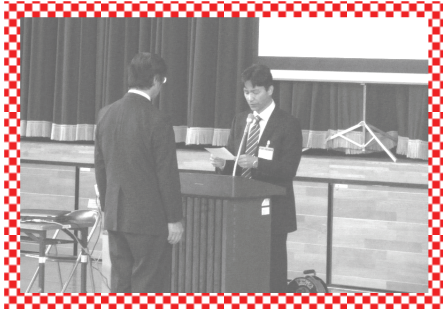
本年度第1回のきらら全員協議会を学校のPTA総会と同時開催で実施しました。大変忙しい時期の開催でご都合のつかないお方もいらっしゃいましたが、地域の関係機関の皆様にも多数お集まりいただきました。



当日の内容

- 1 コミュニティスクールの説明 四日市市教育委員会 教育総務課課付主幹
市教委廣瀬主幹よりリーフレットをもとに市内の指定校5校の紹介と水沢小の地域性がコミュニティスクール推進の上で十分な教育効果を上げられることについて説明を受けた。
- 2 校長挨拶
校長より昨年度までの学校づくり協力者会議を発展させる形できらら委員会の取り組みを進める。保護者、地域の皆さんのご支援とご協力を受けて3者が一体となって効果的に学校運営を進めていく。
- 3 コミュニティスクール指定書の交付 (教育委員会)
本年度の指定は本校と四郷小の2校で先行実施の3校(中部西小, 八郷小, 中部中)を含め5校となった。
- 4 きらら推進委員の委嘱 (教育委員会)
きらら推進委員の5名が委嘱された。
- 5 きらら協議会規約について (事務局)
全14条からなる規約の概要を説明した。
- 6 きらら推進委員長挨拶 (委員長)
伴委員長より水沢地区で行われているさまざまな活動をコミュニティスクールとして進めていく。そのために地域や保護者の方々の協力が必要である。
- 7 当面の活動予定 (推進委員)
推進副委員長より定例の推進委員会は毎月8日を原則に実施し年間4回の全員協議会を予定している。





指定書の交付式

委嘱を受けた推進委員の皆様



教育委員会の説明

地域とともに その1



3 年 茶つみ体験活動



伊藤俊也さん(東町)
茶・稲作農業
前 PTA 会長 保護者

4月23日、3年生の児童は、三本松の茶畑で茶つみと手もみの体験活動を行いました。本年度も、前PTA会長の伊藤俊也さんの茶畑で、伊藤さんから茶の葉のつみ方を学びました。一芯二葉をしっかりと守り、ビニール袋にいっぱい摘むことができました。そして茶業振興センターで茶もみの体験もさせていただきました。茶つみの体験から、茶の葉の柔らかさや色、形に気づいた子、お茶づくりを通してお茶の「しぶみ」「うまみ」に気づいた子もたくさんいました。また自分たちでもんだお茶をおいしそうに飲んで、満足そうでした。



5 年 田植え体験活動

地域とともに その2

5月6日、5年生児童は西條地区の田んぼで田植えの体験活動を行いました。4月の始業式以来、学級でもみから苗を育ててきましたが、気候の影響からか生育が良くなく、今回は南川



さんに苗もお世話になりました。みんなは慣れない手つきでしたが、一生懸命いねいに植えていました。この活動は稲刈りもちつきという流れで継続していく教育活動です。



南川真毅さん(三本松)
稲作農業・庭師・水祭り保存会